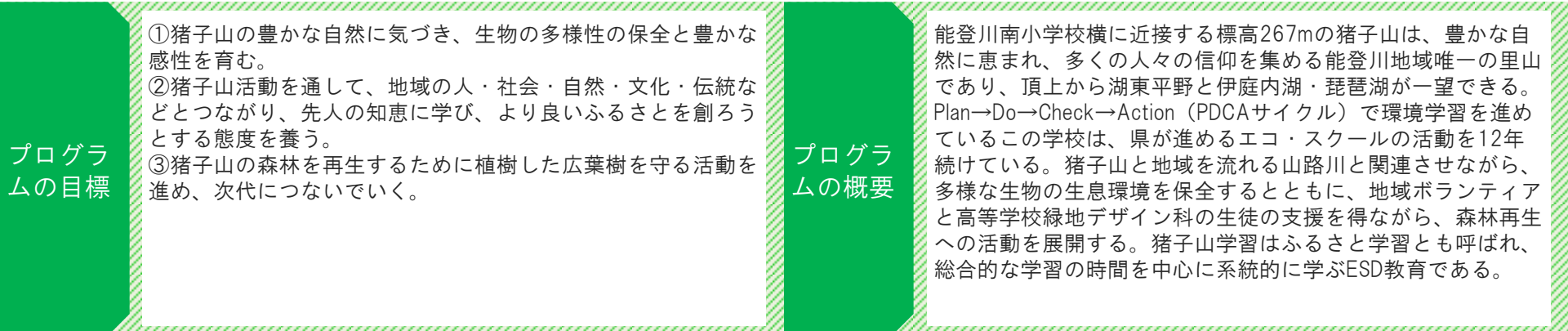
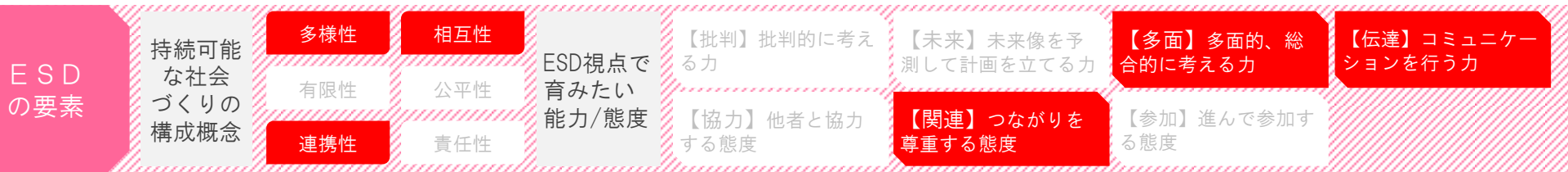


見つけて、考えて、つなぐ猪子山学習

小学校低学年 小学校高学年
小学校中学年 中学校



学習指導要領との関連

学年	小学校5年	小学校5年	小学校5年
教科/領域	理科	社会	総合的な学習の時間
学習内容	<p>B 生命地球 (3)流水の働き 地面を流れる水や川の様子を観察し、流れる水の速さや量による働きの違いを調べ、流れる水の働きと土地の変化の関係についての考えをもつことができるようにする。</p> <p>ア 流れる水には、土地を侵食したり、石や土などを運搬したり堆積させたりする働きがあること。</p> <p>イ 川の上流と下流によって、川原の石の大きさや形に違いがあること。</p> <p>ウ 雨の降り方によって、流れる水の速さや水の量が変わり、増水により土地の様子が大きく変化する場合があること。</p>	<p>(1)我が国の国土の自然などの様子について、次のことを地図や地球儀、資料などを活用して調べ、国土の環境が人々の生活や産業と密接な関連をもっていることを考えるようにする。</p> <p>エ 国土の保全などのための森林資源の働き及び自然災害の防止</p>	<p>計画と内容 (5)学習活動については、学校の実態に応じて、例えば国際理解、情報、環境、福祉・健康などの横断的・総合的な課題についての学習活動、児童の興味・関心に基づく課題についての学習活動、地域の人々の暮らし、伝統と文化など地域や学校の特色に応じた課題についての学習活動などを行うこと。</p>

学年	小学校5年
教科/領域	特別活動
学習内容	学校行事(4)遠足・集団宿泊的行事 自然の中での集団宿泊活動などの平素と異なる生活環境にあつて、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、人間関係などの集団生活の在り方や公衆道徳などについての望ましい体験を積むことができるような活動を行うこと。



山や川の生物の多様性や水質に着目し、猪子山の
上流から下流の琵琶湖までの様子を捉えさせる。



森林再生では、伐採竹を竹垣や山路川の水質浄化
に役立てている。植林や山の文化的側面にも触れ、
相互性を学ぶ。



活動には、地域の大人の指導者から高校生まで、
多くの人の支援や校内エコ・スクール支援委員会の
支援があり、チームとしての意識を持たせる。



猪子山の自然や文化性を総合的に捉え、多様な生
物がつながりを持って棲息していることを知る。



学習したことを友だちや地域の人に分かりやすく
伝え、よりよい地域づくりへの視座を持つととも
に、コミュニケーション力を養う。



ゲストティーチャーや地域の人とのつながりや、
自分と地域の自然や文化がつながっていることに
気付く。

ESDで育
みたい
能力/
態度

	活動・学習内容	指導・支援の方法、ポイント等〔教材・必要物〕		
1~3 時間目	春の猪子山学習の計画を立てよう		批判	未来
	グループで計画を立て、猪子山の調査を行い、葉っぱ図鑑を作る。	<ul style="list-style-type: none"> 猪子山活動の具体的な活動をペア学年(2年)の実態を考えて計画する。 安全に心がけ、調査活動をする。 猪子山で見つけた植物を図鑑などで調べ、「葉っぱ図鑑」を作成する。 	多面	伝達
			協力	関連
			参加	
4・5 時間目	竹を伐採しよう		批判	未来
	猪子山山麓の竹を伐採して整備する。	<ul style="list-style-type: none"> 指導者の指導の下に、安全に心がけ、竹の伐採を行う。〔のこぎり、なた〕 	多面	伝達
			協力	関連
			参加	
6時間目	竹垣作りをしよう		批判	未来
	伐採した竹を使って竹垣を作る。	<ul style="list-style-type: none"> 指導者の指導の下に、工夫して竹垣を作る。〔のこぎり、縄、かけや〕 	多面	伝達
			協力	関連
			参加	

	活動・学習内容	指導・支援の方法、ポイント等〔教材・必要物〕		
7時間目	秋の猪子山学習の計画を立てよう	・登山などの体験を生かして、調べたいことを考え、計画を立てる。 〔付箋〕	批判	未来
	グループで計画を立て、追求する課題を明確にする。		多面	伝達
			協力	関連
			参加	
8~10時間目	猪子山に登ろう	・植生についてゲストティーチャー（能登川博物館学芸員）から、植生と植物の働き、森のダム機能等について話を聞く。 〔ノート、水質計測器〕	批判	未来
	猪子山の植物、水質、水の流れ、森林の働き、景観などの課題を追求する。		多面	伝達
			協力	関連
			参加	
11時間目	まとめよう	・五感を通して分かったことや、図鑑等で調べたことなどを適切にまとめる。	批判	未来
	体験したことをまとめる。		多面	伝達
			協力	関連
			参加	

	活動・学習内容	指導・支援の方法、ポイント等〔教材・必要物〕
12時間目	<p>みんなに伝えよう</p> <p>活動したことを発表する。</p>	<p>・ 1年の活動を振り返り、お世話になった人に感謝する気持ちを伝える。 ・ 活動の様子や分かったこと、これからの展望などについて発表する。</p>

批判 未来

多面 **伝達**

協力 **関連**

参加

地域プログラム化メンバー、実証協力校等

- 本事業にご参画・ご協力いただいた皆様
- ・ 東近江市立能登川南小学校
 - ・ 滋賀県教育委員会学校教育課
 - ・ 滋賀県環境政策課
 - ・ 東近江市教育委員会学校教育課
 - ・ 東近江市生活環境課

実証協力校等
東近江市立能登川南小学校